

花火・火遊びによる火災の防止

1 花火は楽しく安全に遊びましょう



正しい花火の使用方法

- たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
(まとめて火をつけると、熱が熱を呼んで大きな炎になって危険です。)
- 正しい位置に正しい方法で点火して下さい。
(点火方法を確かめてローソクまたは点火用線香で点火して下さい。マッチやライターで点火すると火傷をすることがあります。)
- 風の強いときは花火はやめましょう。
(風が強いときに花火をすると周囲のものに燃え移る可能性があります。)

花火を楽しむための「3つの約束」

- 1 大人と一緒に遊び、夜遅くまで騒がない
- 2 花火を人や家に向けたり、燃えやすいものがある場所でしない
- 3 水の入ったバケツを用意し、後かたづけをきちんとする

花火は危険物です。取扱いには注意して下さい。

2 火遊びによる火災を防止しましょう

火遊びによる火災をなくすためにも、大人が子供たちに対して火災の恐ろしさや正しい火の取り扱い方を教える必要があります。

子供の火遊びによる火災が起らないよう、もう一度子供たちと火災の恐ろしさ・火の取り扱いについて話し合うようにしましょう。

火遊びによる火災防止のポイント

- 1 子供だけを残して外出しない
- 2 ライターやマッチを子供の手の届くところに置かない
- 3 子供だけで火を取り扱わせない
- 4 火遊びをしているのを見かけたら注意する
- 5 火災の恐ろしさ・火の取扱い方法についてきちんと教育する

